



1.1

- [Cisco DNA Spaces の概要](#) (1 ページ)
- [リリース 1.1 の新機能](#) (1 ページ)
- [リリース 1.1 の機能強化](#) (3 ページ)
- [不具合](#) (4 ページ)

Cisco DNA Spaces の概要

Cisco DNA Spaces は、物理的なビジネス拠点で訪問者をつなぎ、連携できるようにするマルチチャネルエンゲージメントプラットフォームです。小売、製造、サービス業、医療、教育、金融、エンタープライズワークスペースなど、さまざまな業種のビジネスを対象としています。Cisco DNA Spaces は、施設内の資産を監視および管理するためのソリューションも提供します。Cisco DNA Spaces は、ビジネス向けの情報を提供し、これらの情報を実行に移すためのさまざまなツールキット、アプリ、および API を提供します。

このリリースの主な機能は次のとおりです。

- Cisco DNA Spaces と統合された複数のアプリを使用しているお客様向けに、Cisco DNA Spaces へのアクセスを自動プロビジョニングします。
- 行動メトリクスレポートの業界、国、州、および支店のベンチマーク。
- ネットワークロケーションの地理的詳細の表示。
- Cisco DNA Spaces ダッシュボードの Operational Insights、Location SDK、BLE Manager などの統合アプリへの自動ログインのプロビジョニング。
- [Team] オプションの新しい Cisco DNA Spaces ユーザーロール、インストーラ。
- パスワード更新通知を送信できるようにするためのプロビジョニング。

リリース 1.1 の新機能

次の新機能が Cisco DNA Spaces ダッシュボードに追加されました。

Cisco DNA Spaces への自動プロビジョニングアクセス

顧客が Cisco DNA Spaces に統合された複数のアプリにアクセスしている場合、そのお客様は Cisco DNA Spaces ダッシュボードへのアクセスが自動プロビジョニングされます。このような顧客は、所有するアプリに使用されているのと同じログイン情報を使用して、Cisco DNA Spaces ダッシュボードにログインできます。

Cisco DNA Spaces と統合されているアプリは次のとおりです。

- Operation Insights
- BLE Manager
- ロケーション分析
- ロケーション SDK
- 検出と位置特定

これらのアプリの内の1つにしかアクセスできない場合、そのアプリのログイン情報を使用して Cisco DNA Spaces にログインしようとする、その特定のアプリのダッシュボードにリダイレクトされます。

行動メトリクスのベンチマーク

[Behavior Metrics] オプションで、レポートに業界、国、州、ブランドのベンチマークを表示できるようになりました。ロケーションのメタデータを定義することにより、国、州、およびブランドのベンチマークの下のロケーションにタグ付けできます。

[Industry Benchmark]：企業が属する業界の平均値を表示します。たとえば、小売業の場合、訪問時間の分布グラフには、小売業の平均訪問時間が表示されます。業界ベンチマークの平均値は、Cisco DNA Spaces をインストールした他のクライアントから取得したデータに限定されています。

[Country Benchmark]：特定の国でタグ付けされたロケーションの平均値を表示します。たとえば、タグとして「米国」を選択すると、平均訪問時間グラフには米国に対応するバーが表示されます。これは、米国でタグ付けされたすべてのロケーションの平均訪問時間です。国タグに関連付けられたロケーションの総数も表示されます。特定の国のタグの下にあるロケーションが他のタグに関連付けられている場合、平均訪問時間などの一部のグラフでは、そのタグの平均値も表示されます。

[State Benchmark]：特定の州でタグ付けされたロケーションの平均値を表示します。[state] タグを選択すると、一部のレポートでは2つのバーが追加でグラフに表示されます。1つは州名と共に平均値を表示し、もう1つは州内のロケーションの総数と平均値を表示します。たとえば、平均訪問時間のグラフなどです。

[Brand Benchmark]：ブランド名の平均値を表示します。ブランド名は、特定の州のロケーションのメタデータとしてのみ使用できます。ブランドを選択すると、平均訪問時間などの一部のグラフでは、ブランドがタグ付けされている州の平均値も表示されます。



- (注)
- 国、州、ブランドのベンチマークは、特定の顧客のデータに基づいて表示されます。
 - ブランドのレポートをフィルタリングする場合、そのブランドに関連付けられていない州名をフィルタリングしないでください。
 - 2つのブランドのレポートを同時にフィルタリングしないでください。

ネットワークロケーションの地理的位置

ネットワークロケーションについては、国、州、都市、住所など、そのロケーションの地理的な詳細が Cisco DNA Spaces ダッシュボードに表示されるようになりました。地理的な場所の詳細は、ネットワークの同期中に取得されます。最初の AP の地理的な詳細は、ネットワークロケーションとして考慮されます。

[Location Hierarchy] ウィンドウのネットワークロケーションの [More Actions] メニューで、[Locations Info] オプションをクリックすると、そのネットワークロケーションの地理ロケーションの詳細が表示されます。この情報は、ネットワークレベルにおけるロケーションについてのみ表示されます。



- (注) これは、Cisco Meraki で Cisco DNA Spaces を使用している場合にのみ適用されます。

リリース 1.1 の機能強化

Cisco DNA Spaces ダッシュボードには、次の変更が加えられました。

アプリへの自動ログイン

Cisco DNA Spaces では、Cisco DNA Spaces ダッシュボードでの使用可能な次のアプリへの自動ログインに対応するようになりました。

- Operation Insights
- ロケーション SDK
- 検出と位置特定

インストーラ ロール

新しい Cisco DNA Spaces のユーザーロールであるインストーラが、[Team] オプションで利用できるようになりました。

このロールのユーザーは、次の Cisco DNA Spaces の基本機能にのみアクセスできます。

- 設定
- SSID
- コネクタ
- 無線ネットワーク
- 行動メトリクス

パスワードの有効期限切れの通知

Cisco DNA Spaces では、パスワードの有効期限を顧客に通知するように機能強化されました。Cisco DNA Spaces ダッシュボードにログインすると、パスワードの有効期限が 10 日先の場合、パスワードが期限切れになることを示すダイアログボックスが表示されます。ダイアログボックスには、[Change Password] ボタンと [Do it later] ボタンが含まれています。[Change Password] ボタンをクリックすると、[Change Password] ウィンドウにリダイレクトされます。パスワードを変更するには、古いパスワードと新しいパスワードを入力する必要があります。

不具合

不具合では、Cisco DNA Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。「解決済みの不具合」と「未解決の不具合」では、このリリースの不具合を示します。

各不具合について、次の情報が提供されます。

- 識別子：各不具合には、一意の識別子 (ID) が割り当てられます。識別子は CSCxxN/NNNN というパターンで、*x* は任意の文字 (a ~ z)、*N* は任意の数字 (0 ~ 9) です。これらの ID は、セキュリティアドバイザリ、フィールド通知、その他のシスコのサポートドキュメントなど、シスコのマニュアルでよく使用されます。Technical Assistance Center (TAC) エンジニアまたはその他のシスコのスタッフからも、特定の不具合の ID が提供されます。
- 説明：不具合が発生したときに観察された内容の説明。

ここでは、次の内容について説明します。

Cisco Bug Search Tool

[Cisco Bug Search Tool](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

未解決のバグ：リリース 1.1

表 1: 未解決のバグ

CDETS ID 番号	説明
CSCvo19097	ロケーションがロケーション階層から削除または変更された場合、訪問者数、訪問回数、およびロケーションの更新数における変更は、[Digitization Stats] セクションでは更新されません。ロケーション名とロケーション数は [Right Now] レポートでも更新されません。たとえば、[Right Now] レポートに表示される上位の場所が影響を受けます。
CSCvo05264	<p>次の2つのウィンドウにリストされているネットワークタイプは一致しておらず、混乱を招く可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco DNA Spaces ダッシュボードで、[Location Hierarchy] を選択し、ルートロケーションの [More Actions] アイコンをクリックして、[Add a Wireless Network] をクリックします。表示される [Add a Wireless Network] ウィンドウで、ネットワークの種類が [Add a Wireless Network] ドロップダウンリストに表示されます。 • Cisco DNA Spaces ダッシュボードで、[Setup] > [Wireless Networks] を選択し、[Get Started] ボタンをクリックしてから、ルートロケーションの右端にあるアイコンをクリックします。ネットワークの種類は、[Network Setup] ウィンドウに一覧表示されます。 <p>理想的には、ネットワークタイプはウィンドウ全体で一貫している必要があります。</p>
CSCvo19301	[Wireless Network] ウィンドウの [Deployment Prerequisites] 領域で、さまざまなワイヤレスネットワークの指示へのリンクが正しく配置されていません。
CSCvo00172	<p>ロケーション階層に新しく追加されたロケーションは、[Digitization Stats] セクションですぐには更新されません。そのため、[Location Hierarchy] ウィンドウと [Digitization Status] セクションのロケーションカウントが一致しません。</p> <p>同様に、AP の場合もカウントが一致しません。</p>

修正されたバグ：リリース 1.1

表 2: 修正されたバグ

CDETS ID 番号	説明
CSCvp11522	<p data-bbox="610 436 1481 506">Cisco DNA Spaces のユーザーインターフェイスには、次の変更が加えられました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="646 527 1481 596">• すべての製品において DNA Spaces を Cisco DNA Spaces に名前変更しました。 <li data-bbox="646 617 1146 648">• Cisco DNA Spaces のユーザー招待メール <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="696 672 1227 703">• [About DNA Spaces] リンクを削除しました。 <li data-bbox="696 726 1183 758">• [Product Updates] リンクを削除しました。 <li data-bbox="696 781 1016 812">• 著作権年を更新しました。 <li data-bbox="646 854 849 886">• ログインページ <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="696 909 1192 940">• [Product Updates] リンクを削除しました。 <li data-bbox="696 963 1141 995">• [Learn More] リンクを更新しました。 <li data-bbox="646 1037 821 1068">• ホームページ <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="696 1092 1390 1123">• [Active APs] ウィンドウの [Close] ボタンを削除しました。 <li data-bbox="696 1146 1481 1215">• BLE Manager と検出と位置特定アプリのステータスを [Beta] に変更しました。 <li data-bbox="646 1257 951 1289">• エンゲージメントアプリ <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="696 1312 1466 1381">• [Via Cisco Webex Team] から [Via Cisco Webex Teams] に名前が変更されました。 <li data-bbox="646 1423 842 1455">• チーム (Team) <p data-bbox="662 1476 1481 1545">現在 Cisco DNA Spaces でサポートされていない次のユーザーロールが削除されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="696 1566 883 1598">• Portal Designer <li data-bbox="696 1621 911 1652">• Location Manager <li data-bbox="696 1675 1032 1707">• アクセスコードマネージャ <li data-bbox="696 1730 1032 1761">• レポートニングアナリスト

CDETS ID 番号	説明
CSCvo49148	<p>Cisco DNA Spaces では、アカウント管理者がどのような場合でも電子メール ID を指定してアカウントをアクティブ化できるようになりました。以前は、電子メール ID は大文字と小文字が区別され、別の大文字と小文字のいずれかの文字が言及されている場合、アクティブ化することができませんでした。</p> <p>また、Cisco DNA Spaces ユーザーは、いつでも電子メール ID を指定してアカウントをアクティブ化できるようになりました。以前は、ユーザーを招待するためにアカウント管理者によって指定された電子メール ID は大文字と小文字が区別され、電子メール ID のいずれかの文字が別の大文字と小文字で言及されている場合、招待されたユーザーはアカウントをアクティブ化できませんでした。</p>
CSCvo09309	<p>行動メトリクスレポートのWiFi採用セクションでは、SSIDでクリックされたとインターネットプロビジョニング済みのカウントが同じ場合、概要セクションのラインバーが直線のバーとして表示されます。</p>
CSCvo31524	<p>Meraki のロケーションが Meraki API キーを使用してインポートされている場合、SSID をインポートした後、SSID の [Delete] ボタンが表示されませんでした。現在、そのような SSID に対して [Delete] ボタンが表示されています。</p>
CSCvo22915	<p>Cisco DNA Spaces に追加された Cisco DNA Spaces コネクタの名前を編集できるようになりました。以前は、[Edit] オプションで Cisco DNA Spaces コネクタの名前を編集できませんでした。</p>
CSCvo59773	<p>[Wireless Networks] ウィンドウの [Deployment Prerequisites] の Cisco DNA Spaces コネクタの設定手順で、OVA リンクが期待どおりに機能していませんでした。これで、リンクは適切な Web ページにリダイレクトされます。</p>

CDETS ID 番号	説明
CSCvp18798	<p>Cisco DNA Spaces には、ナビゲーションに関する次の問題があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [Team] ウィンドウで [Refresh] ボタンをクリックすると、カーソルは回転し続けますが、[Team] ウィンドウは表示されません。 • Cisco DNA Spaces ダッシュボードから次のいずれかのアプリにアクセスし、前のウィンドウに移動すると、予期したウィンドウが表示されません。 <ul style="list-style-type: none"> • Operation Insights • BLE Manager • ロケーション分析 • ロケーション SDK • 検出と位置特定 <p>これでこれらのナビゲーションの問題は解決されました</p>
Cisco DNA Spaces ランタイム	
CSCvo97772	<p>[Inline No Authentication] キャプティブポータルを編集して [Data Capture] フォームを追加した場合、既に認証を完了しているリポートユーザーは、キャプティブポータルをロードした後に先に進むことができませんでした。これで、新規ユーザーとリポートユーザーの両方が、データキャプチャフォームを表示するためにさらに進むことができます。</p>
CSCvp13861	<p>Cisco DNA Spaces は、Internet Explorer 11.0 のキャプティブポータル認証をサポートするようになりました。以前は、ブラウザが Internet Explorer 11.0 の場合、キャプティブポータル認証は行われませんでした。</p>
CSCvn82672	<p>Cisco DNA Spaces ログインに無効なログイン情報を入力した後、正しい入力情報を使用してログインしようとする、ログインできず、「Session Expired」というメッセージが表示されます。</p>
CSCvo17285	<p>Cisco Meraki の場合、[Wireless Network Status] ウィンドウで、ロケーションがロケーションロゴの近くに表示されるように左揃えされていません。</p>
CSCvo18918	<p>[Digitization Stats] セクションでは、訪問者の数、ロケーションの更新、訪問数が小数で表示されます。たとえば、96.0399999999 です。これは、合計カウントが 1000 未満の場合に発生します。</p>
CSCvo17280	<p>Cisco Meraki の場合、[Wireless Network Status] ウィンドウで、あるロケーションの [Expand-Collapse] ボタンをクリックした後、別のネットワークタブに移動してウィンドウに戻ると、[Expand-Collapse] ボタンは展開された状態で表示されますが、ロケーションは表示されません。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。